## 子育て応援室からお知らせ



# 10月は里親月間

里親制度とは、さまざまな事情から家庭で暮らす ことができない子どもを、自らの家庭に迎え入れて 療育する制度です。

里親になるには、研修や療育環境などの調査、審議会での審査のあと、里親として登録される必要があります。

安心して身を委ねられる場所である「家庭」を望む 子どもたちのために、私たちにできることを考えて みませんか。

### • 養育里親

実家庭で生活できない子どもを、実家庭に戻れる まで、または自立できるまで養育する里親。

### • 養子縁組里親

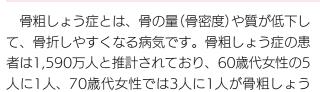
将来にわたって親が養育していく見込みがなく、 養子縁組が望まれる子どもを、養子縁組を前提と して養育する里親。

## 固社会福祉法人小鳩会 里親支援センターしが

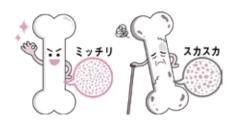
**○**(525)0030 **⋒**(526)7203

⊠fostering@kobatokai.or.jp

# 10月20日(月)は 世界骨粗しょう症デー



骨粗しょう症は自覚症状があらわれにくいため、40歳を過ぎたら定期的に検査することが大切です。市では、令和8年3月31日時点で40・45・50・55・60・65・70歳の女性に、骨粗しょう症検診を行っています。対象となる人はぜひ検診を受け、骨粗しょう症の予防と早期発見に努めましょう。





ホームペー

間すこやか生活課

症といわれています。

【●・
(581)0201
【■(582)1138

母子保健課からお知らせ

# 旧 優牛保護法補償金などの申請を受け付けています

・個県旧優生保護法補償金等受付・相談窓口(県子育て支援課内) ●(528)3567 ■(528)4868 (土・日曜日、祝日、年末年始を除く午前9時~午後4時30分)

優生手術や人工妊娠中絶などを受けた人へ、国から補償金などが支給されます。詳しくは、 県肥をご覧ください。



県ホームページ

**園**旧 優生保護法に基づく優生手術(障害や遺伝性疾患、精神疾患などを理由にした、子どもができなくなる 手術)などを受けた人・配偶者(事実婚などを含む)

※死亡している場合は、その遺族(配偶者、子、父母、孫、祖父母、兄弟姉妹、ひ孫またはおい・めい) 支給額 本人1,500万円、配偶者500万円

#### 一時金(優生手術など)

補償金

図旧 優生保護法に基づく優生手術などを受け、現に生存している人 支給額 320万円

## 一時金(人工妊娠中絶など)

図旧 優生保護法に基づく人工妊娠中絶などを受け、現に生存している人 (旧 優生保護法に規定する優生上の要件(遺伝性疾患、精神疾患など)に該当する人など) 支給額 200万円

**用**令和12年1月16日(水)までに上記へ。